



にゅうようせ

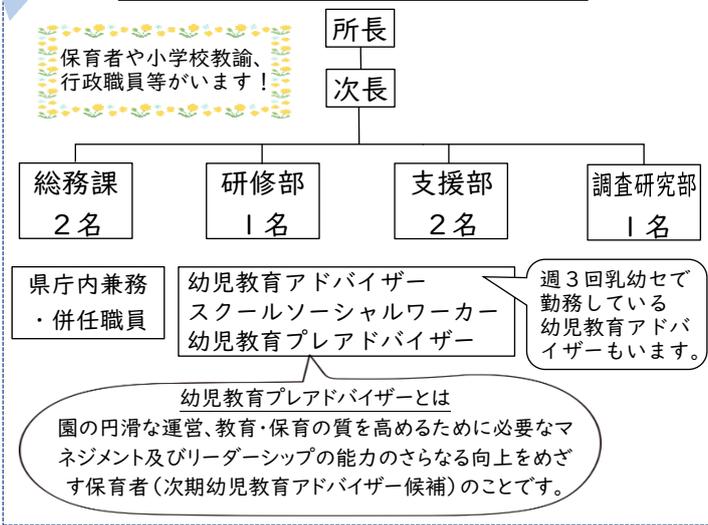
乳幼セだより

R6.4 No. 1

山口県
乳幼児の育ちと学び支援センター
☎083-933-4450
✉a50908@pref.yamaguchi.lg.jp

暖かい陽気とともに新年度が始まり、乳幼セも4回目の春を迎えました。今年度も先生方と一緒に幼児教育・保育について考えることができたと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

乳幼児の育ちと学び支援センター



乳幼児の育ちと学び支援センターって？

乳幼児期の教育及び保育が、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものであることに鑑み、その更なる質の向上を図るため、国公立・私立や施設類型の区別なく、乳幼児期の教育及び保育に関する保育者（保育士・幼稚園教諭・保育教諭）への研修や調査研究、幼児教育・保育施設（保育所・幼稚園・認定こども園等）に対する助言、情報提供等の施策を総合的に実施する拠点です。

- ### 乳幼児の育ちと学びプロジェクト
- 本県における乳幼児期の教育及び保育の質向上の加速化を図るため、
- ①乳幼児の非認知能力や自己肯定感の向上
 - ②特別支援教育の充実
 - ③保育者の自己効力感の向上
- の視点から研修や支援を行っています！



幼児教育・保育現場の先生方におかれましては、日々子どもたちの成長や発達を見守り、愛情と知識をもって教育・保育に携わっていただき、厚くお礼を申し上げます。現場には多大な役割が求められている中、その御負担が少しでも軽くなるよう研修や訪問支援等を通してお手伝いさせていただけたら幸いです。皆様から信頼される「乳幼セ」をめざし努力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

アドバイザー等による訪問支援を行っています！

乳幼児期の教育及び保育、福祉に関する専門的な知見や豊富な実践経験を有する、

幼児教育アドバイザー
(11名)

スクールソーシャルワーカー
(5名)

専門分野に係る幼児教育アドバイザー
(16分野19名)

がいます。詳しくは「アドバイザー等訪問の手引き」をご覧ください。

< R5年度訪問時の助言の具体例 > R5年度は253件、保育参観・相談・助言・講義等を行いました。

「アドバイザー等訪問の手引き」はこちら



イヤイヤ期で何をしても「イヤ」となってしまう子どもとの関わり方に困っています。

まずは、子どものイヤな気持ちを受け入れることが大切です。「〇〇がイヤだったんだね」と何がイヤなのか言葉にしてみましょう。「諦めず・繰り返し・丁寧に」をキーワードに今の関わりを続けてください。



気になる行動がある子どもにどのように関わっていけばよいのか悩んでいます。

気になる行動ばかりに目を向けがちですが、できていることに目を向けて、どんな些細なことでも具体的に褒めてみてください。そうすることでその子どもの自己肯定感が高まります。



保育者のよいところを認めながら一緒に保育について考えます。お気軽に乳幼セまでお電話ください。

8月31日(土)に山口県立大学にて「保育者フェスタ2024」を開催します。乳幼セのアドバイザー等が講師を務める、興味や課題に合わせて講座を選べるワークショップ型研修です。皆様の御参加お待ちしております！

今月の乳幼セコラム「いっば」はおやすみです。